

「地域が輝き始める時に皆んなの心が一つになる」



理事長 西岡ヤス子

明けましておめでとうございます。活動を始めて2回目の新年を迎えました。昨年、NPO

法人認証を得ることができましたので、法人としての目的達成を年頭の課題として、今年も日本一の田園空間博物館を目指し、会員スタンプやボランティア、そして地域の皆さまと一緒にがんばっていききたいと思えます。効率化や利便性が優先される現代社会の中で、人々の繋がりが弱まり、若い人たちが阿蘇を離れ、これまで守られてきた地域資源や文化が次世代へ継承されていくのも難しくなっ

てきました。ASO 田園

空間博物館では、環境と人が調和した持続可能な地域形成を目的に、自然や伝統文化を保全し阿蘇にふさわしい農村景観をつくり、そこから生まれた魅力ある情報を発信する拠点として、あらゆる交流事業につとめています。



現在、館内では、阿蘇の先人たちの知恵を紹介した展示を行うとともに、365日開館し、観光も含めた案内業務を行っています。お気軽にご利用ください。また、活動に協力したいという方は会員の募集も行っていますのでよろしく願います。

阿蘇と歴史と自然を確かなものに。学芸員として赴任しました、精一杯がんばります。

ASO 田園空間博物館に学芸員として赴任しました梶原と申します。専門は民俗学です。どうぞよろしく願います。

田園空間博物館を見ていると、日本の博物館もずいぶん変わったなあという気がします。博物館というところは、大昔は個人

がただ古い物を集めるだけの施設でしたが、やがて行政が一般に展示公開するようになり、そして今ではより楽しく伝えるためにはどうしたらいいかとか、多くの市民が参加できるようにどうしたらいいかが考えられるようになってきました。田園はその最先端で、もはやハコモノでもなく、やみくもにモノだけを集めるでもなく、地域全体が博

物館であるという壮大なスケールの思想です。運営にも多くの市民が携わり、日本の博物館の中でも一つの理想の形に成長しつつあるように思います。

そうはいってもやはり博物館ですから、きちんと仕事はしたいと思えます。博物館の仕事には、情報を集める、科学的に調べる、楽しく分かりやすく伝えるの三つがあります。私が田園で特に取り組みたいのは、常設展(つまり阿蘇の現地案内)の整備と記憶の収集です。年中行事や衣食住、仕事、家族、学校、子育て、結婚式やお葬式など、地域の記憶をとにかく集めて、それらをずっと田園に記録保存し、現地案内など現代に活用で

きればと思っています。昔の懐かしい思い出話や、家のアルバムに眠る古い写真など、ぜひ田園にお寄せください。また、地元を案内したい人など大歓迎です。田園は阿蘇の博物館として、皆さんがこの地に生きた記憶を永遠に留めて、次世代につなげていきたいと思えますので、どうか宜しくお願いいたします。



かじわら ひろゆき
梶原 宏之

阿蘇たにびと博物館館長
(現在、当館へ出向)

第2回『阿蘇セミナー』開催のおしらせ

テーマ 火渡りって熱くないの?!
～阿蘇と修験道～

昔盛んだった山岳信仰の修験道や山伏の事、寺と人々との関わり、歴史等を、当時から由来のある西巖殿寺の住職がわかりやすく説明します。37坊の話が聞ける絶好の機会です、ぜひ、ご参加ください。

日時 1月26日(金) 午後7時から
場所 ASO 田園空間博物館総合案内所



阿蘇カドリードミニオン(小笠原徹朗社長)よりASO 田園空間博物館に車輛を寄付いただきました。業務に大変役立っています。

問合せ先

ASO 田園空間博物館総合案内所 (JR阿蘇駅前) Tel: 35-5077/まちづくり商工観光課 Tel: 22-3174
ASO 田園空間博物館ホームページアドレス <http://www.aso-denku.jp/> e-mail: aso-den@aso.ne.jp/